

2024年3月28日
(6-7)

本間浩輔氏がHRX^{*}アドバイザーに就任

株式会社東急エージェンシー(本社：東京都港区 代表取締役 社長執行役員：高坂俊之)は、ヤフーおよびZホールディングスの人事トップとして人事制度を変革し、日本企業に『1on1』を普及させた本間浩輔氏がHRXアドバイザーに就任したことをお知らせいたします。

当社は「お客さまの事業成長のために並走する、体験価値共創企業へ。」を長期構想に掲げて事業を展開しており、2024年4月からはセカンドステージにあたる「中期経営計画2026～Re-build～」(以下、新・中期経営計画)がスタートいたします。新・中期経営計画においては、お客さまのバリューチェーン全体を見据えた包括的(インクルーシブ)な課題解決を実現する“ベストソリューションパートナー”となるべく、「ビジネスモデル」と「ビジネスプラットフォーム」の両輪の変革を推進してまいります。

「ビジネスプラットフォームの変革」の一環として、長年デジタルの世界で経営に携わり、日本を代表する人事戦略の実践者である本間浩輔氏を当社のHRXアドバイザーとして迎え、人事諸制度と人材育成の変革を進めてまいります。ヒトとテクノロジーが響き合う、高い創造性と生産性が発揮される事業環境を実現し、“一人ひとりが有するタレント性”を開花させることで、お客さまが抱える多様で複雑な課題と向き合い解決へと導くパートナーの育成に注力してまいります。

また、同氏の経験・知見と、当社が培ってきたインターナルコミュニケーションのノウハウを融合させ、お客さま企業向けに、従業員エンゲージメント向上などを目的とするHRソリューションサービスの開発・提供を行ってまいります。

*HRX (Human Resources Transformation) 企業価値を高める人材戦略の変革

本間浩輔氏からのメッセージ

このたびHRXアドバイザーに就任いたしました本間浩輔です。
東急エージェンシーとは組織心理学を研究する過程で以前よりご縁がありましたが、「企業価値は人によってつくられる」「人を中心に置いた会社経営が理想」という新たな中期経営計画の理念に共感し、お引き受けしました。

Zホールディングス（現LINEヤフー）での実践をはじめ、経営と組織の変革に携わってきた経験を活かして、自らの役割を限定することなく、私のマイパーパスである「才能と情熱を解き放つことによって、記録を更新する組織をつくる」ことにまい進してまいります。

また東急エージェンシーのお客さま企業へ向けて、従業員エンゲージメントを高めるソリューションづくりへもチャレンジしたいと意気込んでいます。

本間浩輔（ほんま こうすけ）氏の略歴



1968年神奈川県生まれ。早稲田大学卒業後、野村総合研究所に入社。スポーツナビ（社長）、ヤフースポーツ（シニアプロデューサー）などを担当した後、2012年、ヤフーの人事本部長に就任。

その後、人事担当執行役員、コーポレート管掌の常務を経て2020年Zホールディングス執行役員。2023年に退任し、現在は、パーソル総合研究所社外取締役会長、朝日新聞社外取締役を務める。

『ヤフーの1on1』（ダイヤモンド社）、『残業の9割はいらぬ』（光文社新書）など著書多数。